# 2016年 柏中・柏高同窓会 総会

## 8月6日(土)／柏崎市市民プラザ・海のホール

（会場が、例年と異なります。留意してください。）

### 記念文化講演会
（一般公開・入場無料）

開　　場：14:00
講 演 会：14:30～16:00

（希望者 母校見学
：16:00～17:00）

### 総　会・懇親会
（会費3,500円）

開　　場：17:00
母校吹奏楽部演奏
：17:30～17:45
総　　会：18:00～
懇 親 会：19:00～21:00

招待恩師

・佐藤　保夫 先生〔物理〕（1964-1981）
・小田　大蔵 先生〔国語〕（1972-1984）

記念文化講演会

演　題　「蘇る米山検校」

講　師　駒澤大学講師　**徳間佳信** 氏（高23回卒）

講師紹介

▶1970年、柏崎高等学校卒業。
▶明治大学卒業後、埼玉県立高等学校国語科教諭として、浦和西高等学校・浦和高等学校などで勤務。
▶1991年から1993年、中国人民警官大学において、日本語専家として日本語・日本文学を講じる。
▶2003年から駒澤大学講師、現在に至る。
▶専攻は、現代中国文学。訳書に、『ミステリーチャイナ』、『西海固の人々』などがある。
▶著書『評伝　銀のつえ　米山検校をさがして』
▶2009年、埼玉文芸賞小説部門を受賞。

怒涛

題字
近藤禄郎氏

柏中柏高同窓会新聞
発行代表者
土田新吾
印刷所
㈱柏崎インサツ

会の円滑な運営のため
会費を納めていただきたく、
皆さまのご協力を
お願い申し上げます。

## 着任の御挨拶

校長　藤井 泰昭

このたびの人事異動により、四月から校長を勤めております藤井泰昭でございます。県内屈指の輝かしい歴史と伝統を有する柏崎高校への赴任は、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。また同時に、大変光栄なことであり嬉しく思っております。微力ではございますが、柏崎高校の更なる発展のために、全力を尽くしていく所存であります。同窓の皆様方の暖かい御支援と御協力を賜りたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

さて、四月八日に始業式、入学式を行い新年度の教育活動がスタートしています。本校の教育目標には、「論理的な思考力・個性的想像力の育成」、「品位の高い人間の育成」、「気迫ある人間の育成」などが掲げられ、校歌には「右文尚武」と「勤倹」などが謳われています。生徒が柏崎高校の良き伝統を継承し、高い志を持ち、知・徳・体の調和を図りながら、自立して社会を生き抜く、活力あふれる有為な人材となるよう育成したいと考えています。職員一同「チーム柏高」として更なる高みと進化を目指します。

今後とも柏崎高校の活躍に、皆様からの暖かい御声援をお願い申し上げ着任の御挨拶とします。

## 感謝・御礼・期待

前校長　上野 順治

清々しい挨拶と知性に溢れる生徒、早朝から夕暮れまで身を粉にして働く職員、学校に協力を惜しまない保護者、柏高発展のため叱咤激励くださる地域住民、そして母校に対し熱い思いを持ったOBの方々に囲まれ、幸せで充実した二年間を過ごすことができました。皆様の御厚情に心より感謝申し上げます。

この二年間を総括すれば、SSHについては、第Ⅱ期二年目・三年目を運営し、この三月には中間評価を受けました。「助言等を考慮し、一層努力することが必要と判断される」との評価を受けた二十一校に入り、取り組みに一定の評価が得たものと考えています。部活動では、陸上部とハンドボール部女子がインターハイ、写真部、弁論部、生物部が全国高総文祭に参加、生物部は文化庁長官賞の栄誉を受けました。進路指導については、進路希望の多い国公立大学へ二年間で一四四人合格するなど、多くの者が文武両道を実現してくれました。今後は難関大に向けた組織的な取組が重要と考えます。

少子化が進み、軟弱な若者が増えつつありますが、何れは競争の激しい国・地域で育った若者と渡り合い、収入を得たり社会貢献したりすることが求められます。右文尚武のもと鍛え育て、地域や日本の発展に寄与できる人材を育成し続けることが、今後も柏高に課せられた責務と考えます。

## 同窓会総会と記念文化講演会へのお誘い

当番幹事長　真貝 維義（高23回）

平成二十八年の柏崎高校同窓会総会の当番幹事長を務めさせていただくことになりました。順番に回ってくるとは言え、当番幹事長は緊張をしている処であります。

一九七一年に柏崎高校を卒業して四十五年の歳月が流れました。境地は別として既に「耳順」を迎え、明年は前期高齢者と呼ばれる年となります。まさに、「一寸光陰」という言葉を実感している処であります。

去る五月十二日の当番幹事会におきまして、当番幹事期として恒例の同窓会総会記念講演の講師を駒澤大学講師であります徳間佳信君、演題を「蘇る米山検校」を提案し、承認していただきました。

講師の徳間佳信君につきましては、「怒涛」読者の皆さんは記憶に新しいかもしれませんが、二〇一二年七月発行の怒涛紙面に、勝海舟の曾祖父・米山検校の本格伝評「伝評『銀のつえ』～米山検校をさがして～」徳間佳信著として紹介をされています。

勝海舟の曾祖父が市内長鳥出身の米山検校であるという事も驚きですが、徳間佳信君が検校の末裔というのも驚きです。

地方に目が向けられている今、改めて地元が輩出した偉人に光を当てた講演に、同期としても期待をしています。ぜひ多くの方から講演会に、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

## 事務局より

連絡先

① 郵 便　〒945-0065 柏崎市学校町4-1
新潟県立柏崎高等学校
柏中・柏高同窓会 事務局
② ファックス　0257(35)7838
③ E・メール　dotoh@kzh.biglobe.ne.jp
④ 電　話　0257(35)7839

■会員の「**住所変更・訂正**」「**物故**」の連絡は、上記の①郵便　②ファックス　③E・メールでお願いいたします。
■正確を期すため、④電話での連絡はできるだけ避けてください。
■特に、「**物故**」の連絡は、**必ず** ① ② ③ でお願いいたします。

柏中・柏高同窓会会長
土田新吾（高16）
〒945-0842 柏崎市米山台五―十―十二
電話（〇二五七）二四―七二二一

公認会計士
坪田秀雄（高20）
〒945-0064 柏崎市中央町四番四号
電話 二二―六一一五

平野内科医院
平野徹（高16）
〒945-0821 柏崎市幸町三―一一
TEL（二一）〇六五五

横田整形外科医院
横田文彦（高33）
柏崎市穂波町二―八
TEL（二〇）六一一〇

稲田医院
稲田勢介（高26）
柏崎市春日一―六―二十三―十
TEL（三二）〇七七七

SAIKAWA
株式会社サイカワ
代表取締役社長　西川正男（高27）
柏崎市大字安田田尻工業団地7586

柏崎司法書士会々員
中村八郎（高10）TEL 〇二五七―24―四五〇一
伊藤誉士勝（高14）TEL 〇二五七―22―二〇六三
今井元紀（高15）TEL 〇二五七―24―五五二〇
田辺信一（高17）TEL 〇二五七―23―七九四九
宮田知津子（高25）TEL 〇二五七―24―五五二二
江口淳（高30）TEL 〇二五七―20―〇四二八
井比俊雅（高45）TEL 〇二五七―32―〇五五四
柿崎啓子（高47）TEL 〇二五七―24―四五〇一
伊藤勝史（高49）TEL 〇二五七―22―二〇六三

# 還暦記念同期会を終えて

当番幹事　市川　和秀（高26回）

昨年の8月15日、柏崎のザ・シャンカーラにて、高26回同期生の還暦記念同期会を行いました。恩師の宮澤哲夫先生、小山碩矢先生、小野島泰治先生、佐藤保夫先生からご出席頂き、総勢68名で賑やかな祝宴となりました。

最初に、鵜川神社様より還暦のお祓いをして頂き、記念撮影、物故者への黙祷、代表幹事として私の挨拶、一番くじを引いた品田正人君の乾杯挨拶、祝宴となりました。

同期全員で集まるのは10年ぶりとあって、開宴前から盛り上がり、皆さん旧交を大いに温めていました。

恩師の先生方のご挨拶、校歌斉唱、田中健君の万歳で閉会となり、次回の再会を誓い合いました。その後、40数名で二次会へと移動しました。

ご参加の皆様、誠にありがとうございました。

# 柏崎郷土物語（13）

岩下　正雄（高16）

## 「柏崎の富」

江戸時代、柏崎の富の蓄積は「新田開発」、「廻船」、「縮行商」、「宿駅はたご」等によってなされました。新田開発は各地に「宮川新田」の名を遺した宮川一族が有名です。屋敷は西本町一丁目柏崎神社大門の角でした。鏡ヶ沖は比角の人々が開拓し、枇杷島村の広小路に達しました。東本町一丁目（旧本町六丁目、現フォンジエ）あたりは、江戸時代初め高桑新助が、東本町二丁目（旧本町七丁目）は市川嘉七が開拓し、諏訪町一丁目は諏訪新田として、二、三丁目は市川新田として、同じく市川氏がひらきました。

廻船問屋は、柏崎陸屋管轄の魚沼を含む領内の産米をとりあつかい、蔵米商人として幕藩体制のなかで特権を得ていました。歴史に名をとどめた船問屋としては、宮川、星野、間瀬、森口、岩下、金子等があげられます。

江戸時代の前期、寛文五年の記録では、柏崎町の戸数七四七軒のうち納屋町（現　東、西港町）が一四四軒、金戸が船に関係する仕事に従事していたとあります。宝永二年には、廻船数一九艘、廻船へ荷物を運ぶ伝馬船一六艘、船の出入りで裏浜は活気にみちていました。庄屋は宮川新左衛門、間瀬九郎左衛門の二人の名がみえます。

北前船

江戸時代も中期（享保）になると、北前船と呼ばれる日本海海運の隆盛をむかえます。柏崎の人々は弁財船（「べんざい」とよんでいました。柏崎から大阪まで下関経由で、海上四六〇里、約一八四〇キロを風に恵まれれば、十四、五日の航海でした。天保のころ、椎谷地区では千石積の長栄丸、宮川地区では宮吉丸、嘉福丸、天幸丸などがありました。柏崎から積出したものは、米、魚網、大豆、小豆、百合根、干鰯、干鱈、ノリなどを、北海道の松前、江差へ。又、関西方面へは御所まわりの縮布をはこびました。北海道からは、身欠きにしん、数の子、昆布、塩鮭が陸揚げされました。南部や津軽の木材、カラフト材も入港しました。

関西からの帰り荷には、縄、木綿、古着です。江戸時代から普及しはじめた麻から綿への衣料の変化は、人々の生活にも大きく影響しました。関西方面からの古着はたいへん重宝なものでした。

柏崎町の船

記録に残る柏崎町の主な船問屋、船主は前述しましたが、くわしく話せば次のとおりです。

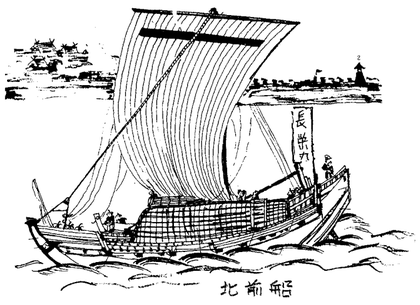
文化年間（一八〇四年ころ）、金子九兵衛、森口茂平、岩下金五右衛門、宮川猶右衛門、中村吉之右衛門、間瀬仁助。

幕末から明治にかけては、奈良屋松村、西巻庄五郎、星野藤兵衛、下山田山田総左衛門、桑山茂右衛門、宮田惣八、桑山七右衛門、神林伊八。

荒浜村には有名な牧口家が、十隻ちかい持船で北海道交易に気をはきました。

柏崎の廻船業は大正初期の石油廻送を最後にその使命は終りました。

（参考、笹川芳三著、柏崎の船絵馬）




# ギネス記録的クラス会

当番幹事　飯田　博（高32回）

私たち高32回生は高3年時、水球、ハンドボール、陸上の各部がインターハイや国体に出場したほか、陸上部は、県大会総合優勝、勝連覇、全国高校駅伝県予選3連覇を達成し、柏崎高校の名を県内や全国に轟かせた年です。公立高校での3連覇という記録は、今でも破られていない大記録でしょう。

同様に、今後二度と破られることはないであろう記録を今でも更新し続けているものがあります。それは3年時の私のクラス、3組の同級会です。担任の外山隆先生の呼びかけで卒業の翌年から始まり、今年で37回目となりました。さすがに一回も欠席しない者はいませんが、37年間一回も中止することもなく続き、先生が一番出席されているクラス会は、他に例を見ないことでしょう。第30回目には、高校三年間でお世話になった先生方をご招待し、楽しいひとときを過ごさせていただきました。最近は他のクラスにも呼びかけ、その輪を広げています。

私たちも還暦が近づいてきましたが、このクラス会が還暦を迎える23年後、私たちは喜寿を迎えています。そのときまでこのクラス会をつなげて、ダブルのお祝いができるよう一致団結していきたいものです。

# 平成28年度 支部総会のご案内

最寄りの支部総会へのご参加をお待ちしております

| | 関西柏会 | 新潟柏会 |
|---|---|---|
| 日時 | 平成28年10月30日（日）<br>11:00～14:30（予定） | 平成28年8月27日（土）<br>16:00～ |
| 会場 | ＫＫＲ京都くに荘（予定）<br>京都市上京区川原町通<br>荒神口上る東入東桜町27-3 | プラサード（Plus 3rd）<br>新潟市中央区東通1-1-1 |
| 会費 | 一般5,000円、学生無料 | 一般5,000円、学生2,000円 |
| 連絡先 | 支部事務局■山﨑　学（高37回）<br>TEL　075-724-3386 | 支部事務局■伊部悦雄（高11回）<br>TEL・FAX　025-263-1733 |

※ 怒濤第88号の関西柏会総会の日程に誤りがありました。お詫びして上記のように訂正いたします。


柏崎信用金庫
理事長　小出昭夫（高27）
柏崎市東本町一丁目二番十六号
電話（〇二五七）二四―三三二一

柏崎高等学校奨学会会長
小野敏夫（高16）
〒945-0017 柏崎市荒浜三―十二―九三
電話（〇二五七）二四―六七五〇

柏崎市長峰町七番六号
株式会社 イシザカ
代表取締役　石坂泰男（高35）

株式会社 小林文英堂
代表取締役　小林英介（高34）
〒945-0066 柏崎市西本町二丁目二番二一号
TEL（〇二五七）二四―三三〇〇
FAX（〇二五七）二四―三三〇三

矯正歯科・歯科・小児歯科
きたざわ歯科
かみあわせ研究所
北澤智昭（高23）
柏崎市幸町一―七・TEL（22）六二三一

小形商工株式会社
代表取締役社長　小形明彦（高16）
新潟市東区浜谷町二丁目三番六七号
TEL（〇二五）二七四）三二五六

高第23回卒業生一同

㈱会田写真館
スタッフ一同
柏崎市扇町一―一八
TEL二二三―六二四八

株式会社 植木組
取締役会長　植木康之（高15）
取締役社長　植木義明（高23）
新潟県柏崎市新橋二番八号

制菓 みずち
水地　学（高41）
柏崎市柳橋町二丁目一四
TEL（〇二五七）二二―四五五
FAX（〇二五七）二二―九二一




第六十八回卒業生　同窓会入会式

# ようこそ同窓会へ

平成28年3月17日（木）、柏中・柏高同窓会の入会式が、午後一時から柏崎市民プラザ波のホールで行われました。

当日は高68回となる新入会員二〇五名が参加しました。進行は昨年度卒業生の清水拍真君です。

土田新吾同窓会長（高16回）の挨拶のあと、来賓の関西柏会の中山眞会長（高20回）、東京柏会の近藤健彦会長（高12回）、新潟柏会の室賀美津雄会長（高8回）から、それぞれ激励と歓迎の挨拶を頂きました。昼食と歓談の間には、市村先生制作編集のスライドが上映され各種行事等の懐かしい映像に、参加者は思い出をかみしめていました。

最後に、第68回生幹事の自己紹介と代表の小田嶋駿君の「先輩にならって頑張りたい」との力強い挨拶があり、校歌・応援歌を斉唱し会を締めくくりました。

●高68回 卒業期幹事代表　小田嶋　駿

私は柏崎高校において、大変多くのことを学ばせていただきました。それは学業のみならず、社会に出てから必要となることなどです。学業面では、特に受験勉強に対して、第一志望に合格するために先生方が熱心に授業をしてくださいました。また、文武両道を掲げている部活動では、上位にいけるような指導をしてくださいました。またこのような中で諦めずにやり抜くこと、人としての礼儀・作法なども教わりました。柏崎高校での経験は大変素晴らしく、今後に活きてくると思います。

私は地元を離れ、新たな地で大学生活をしていきます。これからは一人暮らしですべてを自分自身で済ませていかなければならなくなります。しかし、柏崎高校で学んだ力を発揮し、時には友達や柏崎高校の先輩方の力を借りて困難を乗り越えていけたらと考えています。自分も誰かの力になれるようにしていきたいです。

大学という経験したことのない環境は楽しみでもあり、不安でもあります。今まで共に生活してきた仲間たちと一緒にこの大学生活を楽しめるようにこれからの生活も高校生活同様に全力で過ごしていきたいと思います。

| 高68回 卒業期幹事 |
|---|
| ◎小田嶋　駿 |
| ○熊谷　泰知 |
| 飯塚　大輝 |
| 内山龍太郎 |
| 大図　龍志 |
| 櫻井美沙子 |
| 三宮　紅音 |
| 野中　健太 |
| 林　千香子 |
| 横関　詩織 |
| 吉田　智尋 |
| 渡邉里緒奈 |
| （注）◎代表　○副代表 |

# 運営費納入のお知らせ

（平成27年6月1日～平成28年5月31日）

◆ 会費（同窓会運営費）を納めていただき、誠にありがとうございます。
◆ 会の円滑な運営のため、今後とも皆さまのご協力をお願い申し上げます。

| 卒業回(卒業年/月) | 件数 | 納入額 |
|---|---|---|
| 〔旧制中学校〕 | | |
| 30回（昭和9/3） | 2 | 4,000 |
| 31回（昭和10/3） | 0 | 0 |
| 32回（昭和11/9） | 0 | 0 |
| 33回（昭和12/3） | 0 | 0 |
| 34回（昭和13/3） | 1 | 2,000 |
| 35回（昭和14/3） | 4 | 8,000 |
| 36回（昭和15/3） | 2 | 4,000 |
| 37回（昭和16/3） | 2 | 4,000 |
| 38回（昭和17/3） | 6 | 12,000 |
| 39回（昭和18/3） | 8 | 16,000 |
| 40回（昭和19/3） | 8 | 16,000 |
| 41回（昭和20/3） | 18 | 36,000 |
| 42回（昭和20/3） | 18 | 36,000 |
| 43回（昭和21/3） | 4 | 8,000 |
| 44回（昭和22/3） | 16 | 32,000 |
| 45回（昭和23/3） | 9 | 18,000 |
| 46回（昭和24/3） | 2 | 4,000 |
| 〔高等学校〕 | | |
| 1回（昭和24/3） | 10 | 20,000 |
| 2回（昭和25/3） | 21 | 42,000 |
| 3回（昭和26/3） | 40 | 79,000 |
| 4回（昭和27/3） | 48 | 98,000 |
| 5回（昭和28/3） | 46 | 94,000 |
| 6回（昭和29/3） | 72 | 148,000 |
| 7回（昭和30/3） | 63 | 125,000 |
| 8回（昭和31/3） | 66 | 132,000 |
| 9回（昭和32/3） | 55 | 112,000 |
| 10回（昭和33/3） | 61 | 124,000 |
| 11回（昭和34/3） | 80 | 159,000 |
| 12回（昭和35/3） | 52 | 104,000 |
| 13回（昭和36/3） | 54 | 108,000 |
| 14回（昭和37/3） | 75 | 149,000 |
| 15回（昭和38/3） | 53 | 106,000 |
| 16回（昭和39/3） | 65 | 130,000 |
| 17回（昭和40/3） | 67 | 134,000 |
| 18回（昭和41/3） | 100 | 197,000 |
| 19回（昭和42/3） | 70 | 142,000 |
| 20回（昭和43/3） | 90 | 180,000 |
| 21回（昭和44/3） | 59 | 120,000 |
| 22回（昭和45/3） | 73 | 146,000 |
| 23回（昭和46/3） | 67 | 134,000 |
| 24回（昭和47/3） | 49 | 100,000 |
| 25回（昭和48/3） | 53 | 106,000 |

| 卒業回(卒業年/月) | 件数 | 納入額 |
|---|---|---|
| 〔高等学校〕 | | |
| 26回（昭和49/3） | 46 | 96,000 |
| 27回（昭和50/3） | 65 | 132,000 |
| 28回（昭和51/3） | 68 | 136,000 |
| 29回（昭和52/3） | 39 | 78,000 |
| 30回（昭和53/3） | 50 | 102,000 |
| 31回（昭和54/3） | 38 | 76,000 |
| 32回（昭和55/3） | 23 | 46,000 |
| 33回（昭和56/3） | 26 | 52,000 |
| 34回（昭和57/3） | 17 | 36,000 |
| 35回（昭和58/3） | 28 | 58,000 |
| 36回（昭和59/3） | 26 | 52,000 |
| 37回（昭和60/3） | 21 | 42,000 |
| 38回（昭和61/3） | 23 | 46,000 |
| 39回（昭和62/3） | 14 | 30,000 |
| 40回（昭和63/3） | 10 | 20,000 |
| 41回（平成元/3） | 17 | 36,000 |
| 42回（平成2/3） | 14 | 28,000 |
| 43回（平成3/3） | 17 | 34,000 |
| 44回（平成4/3） | 12 | 24,000 |
| 45回（平成5/3） | 15 | 30,000 |
| 46回（平成6/3） | 12 | 24,000 |
| 47回（平成7/3） | 11 | 22,000 |
| 48回（平成8/3） | 7 | 14,000 |
| 49回（平成9/3） | 8 | 16,000 |
| 50回（平成10/3） | 10 | 20,000 |
| 51回（平成11/3） | 5 | 10,000 |
| 52回（平成12/3） | 6 | 12,000 |
| 53回（平成13/3） | 10 | 20,000 |
| 54回（平成14/3） | 7 | 14,000 |
| 55回（平成15/3） | 9 | 18,000 |
| 56回（平成16/3） | 6 | 12,000 |
| 57回（平成17/3） | 7 | 16,000 |
| 58回（平成18/3） | 7 | 14,000 |
| 59回（平成19/3） | 10 | 19,000 |
| 60回（平成20/3） | 12 | 24,000 |
| 61回（平成21/3） | 7 | 13,000 |
| 62回（平成22/3） | 8 | 16,000 |
| 63回（平成23/3） | 7 | 14,000 |
| 64回（平成24/3） | 20 | 40,000 |
| 65回（平成25/3） | 5 | 10,000 |
| 66回（平成26/3） | 19 | 38,000 |
| 67回（平成27/3） | 31 | 62,000 |
| 計 | 2,382 | 4,791,000 |

がんばれ！同窓生 11

# ドイツ文学、広島、良寛さん

広島大学教授　小林英起子さん　高31回卒

私は出雲崎出身で、柏崎高校には卒業後随分とご無沙汰している。当時の同期生は各方面でご活躍のことと思うが、コラム執筆の機会をいただき、私の近況を綴ることにした。

二〇〇九年秋から私は広島大学文学研究科に勤務し、少人数教育のもとドイツ文学語学分野を教えている。毎年、研究室の学生一、二名がハンブルクやテュービンゲン大学へ留学している。新潟から遥か離れた広島大学には瀬戸内海地方、九州、関西方面から学生が集まっている。十一の学部のうち九つが東広島キャンパスに移転して、広いキャンパスに講義・研究棟が林立する大規模大学である。

広大では「平和学」をすべての学生が履修することになっている。毎年五月から七月には被爆と戦争に関するポスター展が図書館で開催される。先日、先進国サミット終盤に、米国オバマ大統領が広島の平和公園を訪れて感動的な演説をした様子が昨日のことのように想い出される。八月六日朝には、広島のすべてのテレビ映像は平和公園式典の生中継に変わる。外国大使が平和記念館を訪れれば、いつでも地元トップニュースである。それくらい広島の人々の記憶には戦争のつめ跡が深く刻み込まれている。ここはヒロシマなのだと実感する。

広島でさらに驚いたことは、六〇％という高い大学進学率である。国立大学の他に、公立大学が幾つもあり、多彩な私立大学がある。広大自体がいくつかの師範学校を母体としていることもあり、県民の教育熱心さには感心する。八月に広島大学もオープンキャンパスと称して、各研究室を高校生や教員関係者に公開している。駐車場に県内のみならず、九州、山陰、中国、関西ナンバーの大型バスが並ぶ。中学生や高校生のグループ訪問者のために学生のキャンパスガイドが年間通して対応している。

新潟の曇り空と比べると、広島・岡山ではカリフォルニアのような青空が広がる。出雲崎出身の良寛さんの足跡をたどり、岡山県の玉島にある円通寺を訪ねてみた。今では橋がかかって陸地とつながり、丘の頂きにその大きな寺はある。今でも茶会や結婚式、法要などが盛んに行なわれている。境内に立つ、鋭い眼光をした力強い若き良寛像は、托鉢の帰りであるかのように、本堂を見上げている。出雲崎の石碑には優しく流れるようなひらがなの句が刻まれているが、玉島の石碑は漢詩である。私は修行僧の良寛さんと出会ったような気持ちになって円通寺を後にした。この時以来、新幹線で倉敷を通過する際には、良寛さんが過ごした玉島の方を車窓から見やっている。良寛さんの漢詩をよく知る人達に広島で出会い、良寛さんは瀬戸内での私の道しるべとなっている。

広島平和公園のサダコの折鶴棟前でキーセン大学レースラー教授（中央）を囲んで筆者（左）、院生（右）


日本メッキ工業株式会社
取締役社長　関矢浩章（高23）
柏崎市田塚三―二―六二
TEL二二―二一七三

原酒造㈱
原吉隆（高28）
柏崎市新橋五―十二

㈱中藤商店
中村藤浩（高30）
柏崎市上方一三
TEL（〇二五七）二二―四〇五
FAX（〇二五七）二二―二〇四〇

新潟産業大学
学長　北原保雄（高7）
副学長　広川俊男（高20）
学長室長　金子和裕（高26）
〒945-1393 柏崎市軽井川4730

新沢歯科医院
新澤秀樹（高22）
柏崎市穂波町二番二号

柏崎日報社
代表取締役会長
山田明彦（高18）

ひまわり歯科医院
ひまわりフットケアセンター
院長　鈴木公子（高30）
歯科医師　畠穂浪（高42）
柏崎市西山町西山206―11
TEL　0257―48―2152

佐藤塗料株式会社
代表取締役社長　佐藤裕幸（高20）
代表取締役会長　佐藤信義（中39）
柏崎市駅前二丁目一番四三号

辯護士　高野毅（高30）
事務所　長岡市幸町一丁目三番一〇号
高野・星野法律事務所
〒940-0084
TEL（〇二五八）三五四四四四
FAX（〇二五八）三五四四七八

㈱ライブ商事
代表取締役　品田優（高16）
展示場　柏崎市小金町十一番六七号
整備工場　柏崎市原町一番三五号

# 母校の今年度進路状況

柏崎高等学校の平成27年度大学入試等の結果がまとまった。卒業生205名中、国公立大学進学者は63名、私立大学進学者は113名、その他、短期大学6名、専門学校13名、就職3名、その他7名という結果となった。四年制大学と短期大学を合わせた大学等進学率は89％で例年並みであったが、国公立、私立大学ともに難関大学の進学者数が少なかった。難関国立大学は東北大学1名、筑波大学1名であった。大学別の進学者数は次の通り。

**[国公立大学]**

| 大学 | 進学 | 大学 | 進学 |
|---|---|---|---|
| 青森公立 | 1 | 電気通信 | 1 |
| 弘前 | 1 | 横浜市立 | 1 |
| 岩手県立 | 1 | 上越教育 | 1 |
| 東北 | 1 | 長岡技術科学 | 4 |
| 秋田 | 1 | 新潟 | 17 |
| 山形 | 2 | 新潟県立 | 5 |
| 茨城 | 2 | 新潟県立看護 | 2 |
| 筑波 | 1 | 富山 | 5 |
| 群馬 | 2 | 富山県立 | 1 |
| 群馬県立女子 | 2 | 山梨県立 | 1 |
| 高崎経済 | 1 | 信州 | 1 |
| 前橋工科 | 4 | 静岡 | 1 |
| 埼玉 | 1 | | |
| 埼玉県立 | 2 | | |
| 千葉県立保健医療 | 1 | | |

**[私立大学]**

| 大学 | 進学 | 大学 | 進学 | 大学 | 進学 | 大学 | 進学 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北福祉 | 2 | 國學院 | 3 | 日本 | 4 | 新潟産業 | 1 |
| 上武 | 1 | 国士舘 | 2 | 日本女子 | 2 | 新潟青陵 | 1 |
| 高崎健康福祉 | 1 | 駒澤 | 1 | 日本女子体育 | 1 | 新潟薬科 | 4 |
| 女子栄養 | 1 | 芝浦工業 | 2 | 法政 | 1 | 高岡法科 | 1 |
| 城西 | 1 | 専修 | 10 | 武蔵野 | 2 | 富山国際 | 1 |
| 獨協 | 1 | 大正 | 2 | 明治 | 2 | 金沢学院 | 1 |
| 文教 | 2 | 大東文化 | 3 | 明治学院 | 3 | 金沢工業 | 4 |
| 秀明 | 1 | 帝京 | 3 | 明星 | 2 | 松本 | 1 |
| 淑徳 | 1 | 帝京平成 | 1 | 目白 | 1 | 大同 | 2 |
| 城西国際 | 1 | 東海 | 4 | 立教 | 3 | 中部 | 1 |
| 千葉商科 | 1 | 東京医科 | 1 | 神奈川 | 3 | 同志社 | 1 |
| 桜美林 | 1 | 東京家政 | 2 | 神奈川工科 | 1 | 同志社女子 | 1 |
| 大妻女子 | 1 | 東京工芸 | 1 | 関東学院 | 1 | | |
| 共立女子 | 2 | 東京都市 | 1 | フェリス女学院 | 1 | | |
| 慶應義塾 | 1 | 東洋 | 6 | 新潟医療福祉 | 7 | | |

## 平成27年度末・28年度初 新潟県立柏崎高等学校人事異動

**転出者・退職者**

| 職名 | 教科(科目)等 | 氏名 | 転出先等 |
|---|---|---|---|
| 校長 | 数学 | 上野順治 | 定年退職 |
| 教諭 | 国語 | 勝海裕一 | 高田高校 |
| 教諭 | 国語 | 日下部祥子 | 堀之内高校 |
| 教諭 | 数学 | 髙﨑敏幸 | 勧奨退職 |
| 教諭 | 数学 | 布施暢子 | 長岡商業高校 |
| 教諭 | 理科(物理) | 東條賢二 | 小千谷高校 |
| 教諭 | 理科(化学) | 井部利光 | 定年退職(本校で再任用) |
| 教諭 | 理科(生物) | 細井真理 | 糸魚川高校 |
| 教諭 | 芸術(美術) | 小林充也 | 定年退職(高田高校で再任用) |
| 教諭 | 外国語(英語) | 鎌田護 | 長岡向陵高校 |
| 教諭 | 外国語(英語) | 瀧澤敬一 | 巻高校 |
| 事務長 | | 杉田善彦 | 定年退職 |
| 技術員 | | 松原浩 | 柏崎常盤高校 |
| 常勤講師 | 理科(化学) | 林拓人 | 退職 |
| 常勤講師 | 保健体育 | 近藤和浩 | 五泉高校非常勤 |
| 非常勤講師 | 地歴公民 | 小嶋昌彦 | 退職 |
| 非常勤講師 | 理科(化学) | 佐藤良一 | 退職 |
| 非常勤講師 | 英語 | 宮島俊郎 | 退職 |
| 臨時的任用職員 | 司書 | 長谷川朋子 | 退職 |

**転入者**

| 職名 | 教科(科目)等 | 氏名 | 転入元等 |
|---|---|---|---|
| 校長 | 英語 | 藤井泰昭 | 三条東高校 |
| 教諭 | 国語 | 長谷川正一 | 塩沢商工高校 |
| 教諭 | 国語 | 秋山紗智子 | 佐渡総合高校 |
| 教諭 | 数学 | 高橋哲也 | 長岡高校 |
| 教諭 | 数学 | 川上泰史 | 新採用 |
| 教諭 | 理科(物理) | 広瀬和恵 | 新採用 |
| 教諭 | 外国語(英語) | 高橋由香子 | 栃尾高校 |
| 事務長 | | 小野塚雅人 | はまなす特別支援学校 |
| 技術員 | | 佐藤信義 | 柏崎翔洋中等 |
| 常勤講師 | 理科(物理) | 伊藤正寛 | 新井高校 |
| 常勤講師 | 理科(生物) | 森山豊 | 分水高校 |
| 常勤講師 | 外国語(英語) | 高橋剛士 | 万代高校 |
| 常勤講師 | 外国語(英語) | 中村きみ代 | 新潟工業高校 |
| 非常勤講師 | 数学 | 罇知世子 | 柏崎常盤高校 |
| 非常勤講師 | 芸術(音楽) | 宮島理恵 | 柏崎工業・柏崎翔洋 |
| 非常勤講師 | 芸術(美術) | 田村千春 | 新採用 |
| 臨時的任用職員 | 司書 | 伊部彩華 | 松代高校 |

## 編集後記

今年も一九六名の元気な一年生が入学してきました。百年以上の歴史を持つ柏崎高校の同窓生が増えていくのは嬉しい限りです。一九〇〇年に県立高田中学校の柏崎分校として開校して以来、二十世紀をリードする

数々の人材を輩出してきた我が母校ですが、今年の一年生の中には二十一世紀生まれの生徒がいます。先輩方に負けないよう、二十一世紀を担っていける人材が育ってくれることを願います。

## 各部活動の足跡

**ハンドボール部女子**
**陸上部**
**北信越大会出場**

**【野球部】**
○第134回北信越地区高等学校野球新潟県大会
　２回戦 4－5 長岡工

**【バスケットボール部】**
◆男子
○春季上越地区大会
　柏崎 83－29 高田北城
　柏崎 71－79 糸魚川
○県総体
　柏崎 111－51 新潟青陵
　柏崎 66－82 十日町
◆女子
○第70回記念近県バスケットボール選手権大会
　柏崎 68－72 丸子修学館
○春季上越地区大会
　第３位
○県総体
　柏崎 52－71 新潟南

**【バレーボール部】**
◆男子
○春季地区大会
　第３位→シード権獲得
○県総体
　２回戦 2－0 塩沢商工
　準々決勝 0－2 小千谷
　ベスト16
◆女子
○春季上越地区大会
　第３位
○県総体
　１回戦 2－0 万代
　２回戦 1－2 五泉 敗退

**【サッカー部】**
○春季地区大会
　第３位
　準決勝 0－2 産大附属
　３決 0－0 上越総合技術
　　(PK 3－2)
○県総体
　１回戦 0－3 万代

**【ハンドボール部】**
◆男子
○県総体　４位
◆女子
○上越地区大会　優勝
○県総体　２位
　(北信越大会出場権獲得)

**【陸上競技部】**
◆男子
○春季上越地区大会
　100m　１位 元井陸斗
　　　　２位 海津竣也
　200m　１位 元井陸斗
　　　　７位 海津竣也
　800m　８位 大矢　遼
　1500m ５位 小林凌介
　　　　６位 大矢　遼
　5000m ５位 小林凌介
　400mH ３位 品田大樹
　3000mSC ５位 田中宙宗
　４×100mR ４位
　　海津、元井、品田、鈴木
　４×400mR ４位
　　元井、品田、小林、鈴木
　棒高跳　１位 品田大樹
　　　　４位 若林彦吾
　　　　７位 生田峰之
　走幅跳　２位 鈴木悠斗
　三段跳　７位 鈴木悠斗
　やり投　３位 海津竣也
　八種競技 ７位 大林歩夢
○県総体
　棒高跳　１位 品田大樹
　以上1名北信越大会出場
◆女子
○春季上越地区大会
　100m　１位 関沢有芽
　200m　２位 関沢有芽
　400m　３位 石山菜南子
　　　　７位 戸田七海
　800m　８位 室星咲彩
　100mH １位 加藤多英
　400mH １位 石山菜南子
　４×100mR ２位
　　関沢、石山、下條、戸田
　４×400mR １位
　　関沢、石山、下條、戸田
　走高跳　５位 真貝　葵
　　　　７位 下條怜香
　七種競技 ２位 下條怜香
○県総体
　400mH ３位 石山菜南子
　棒高跳　１位 熊木菜緒
　以上2名北信越大会出場
　４×100mR ７位
　　関沢、石山、今井、片桐
　４×400mR ８位
　　関沢、今井、戸田、石山
　七種競技 ７位 下條怜香

**【ソフトテニス部】**
◆男子
○春季上越地区大会
　団体戦
　　１回戦 2－1 柏崎総合
　　２回戦 1－2 新潟産大附
○県総体
　団体戦
　　１回戦 1－2 佐渡
◆女子
○ハイスクールジャパンカップ県代表選考会
　個人戦ダブルス
　ベスト16
　　武井映美・髙橋伶実
　ベスト32
　　山田瑛夢・山口真由
○春季上越地区大会
　個人戦　優勝
　　武井映美・髙橋伶実
　ベスト４
　　山田瑛夢・山口真由
　ベスト８
　　髙野早織・清水夏鈴
　ベスト16
　　山本蘭・河内悠希
　→以上４ペア県総体出場権獲得
　団体戦　ベスト４
○県総体
　個人戦
　ベスト16
　　田村真奈実・佐藤亜紀
　→北信越大会出場権獲得
　ベスト32
　　山田瑛夢・山口真由
　　髙野早織・清水夏鈴
　団体戦　ベスト16
　　２回戦 2－1 新潟商業
　　３回戦 0－2 中越

**【卓球部】**
◆男子
○春季上越地区大会
　学校対抗戦２位
　(県総体出場権獲得)
　シングルス戦
　ベスト16　田村雄斗
　　　　　　新保雄也
　ベスト24　神戸基貴
　ベスト26　新保淳也
　(上記4名県総体出場権獲得)
○県総体
　学校対抗戦ベスト４
◆女子
○春季上越地区大会
　学校対抗戦５位
　(県総体出場権獲得)
　シングルス戦
　ベスト16　坂口綾音
　　　　　　片山萌花
　ベスト24　高橋沙弥
　ベスト28　安中まひる
　(上記4名県総体出場権獲得)

**【バドミントン部】**
○春季地区大会
◆男子
　シングルス
　　３位　佐々木　葉
◆女子
　シングルス
　　優勝　田邉芽久
　　２位　眞貝佳央梨
　ダブルス　２位
　　眞貝佳央梨・田邉芽久
○県総体
◆男子
　学校対抗戦
　　１回戦 2－3 吉田
　シングルス
　　ベスト16　佐々木　葉
◆女子
　学校対抗戦
　　１回戦 3－1 高志中等
　　２回戦 0－3 村上桜ヶ丘
　ダブルス　ベスト16
　　眞貝佳央梨・田邉芽久
　シングルス出場
　　田邉芽久
　　眞貝佳央梨

**【テニス部】**
○春季地区大会
◆男子
　シングルス
　　ベスト16　加藤俊哉
　ダブルス　３位
　　田邊拓也・加藤俊哉
◆女子
　シングルス
　　３位　三井田茉唯
　　ベスト16　平野有芽
　　ベスト16　青山春花
　ダブルス　２位
　　三井田茉唯・平野有芽

**【弓道部】**
◆女子
○上中越地区大会
　団体５位

**【写真部】**
○高文連写真専門部第20回撮影大会
　入選　横村萌音

**【吹奏楽部】**
○第12回演奏会開催
　4月23日アルフォーレ


海の恵 魚のアラで作った特殊有機肥料 元気ゆうき君
株式会社柏崎エコクリエイティブ
柏崎観光事業株式会社
代表取締役 仁木賢(高17)
TEL (〇二五七)二八―一〇七七

年頭屋茶舗
代表取締役 増田泰(高30)
新潟県柏崎市半田一―一二―一三
TEL (〇二五七)二二―二一九三

同窓各位のご来館お待ち申し上げております
公益財団法人 木村茶道美術館
創設者 (故)木村重義(旧中10回 職員)
理事長 今井元紀(高15)
館長 石黒信行(高21)

最上屋
代表取締役 吉田勝彦(高29)
柏崎市西本町一丁目三番二二号
TEL (〇二五七)二二―四一四五
FAX (〇二五七)三二―〇五五五

割烹・仕出し おくい
代表取締役 奥井和子(高22)
奥井一幾(高55)
柏崎市錦町５－37
TEL 24－6486
FAX 21－7828

全国同窓会名簿作製
同窓会アドバイザー
株式会社サラト
本社 〒六七〇―〇九四八 兵庫県姫路市北条宮の町一七二番地
TEL (〇七九二)八四―一三八〇
東京支社 〒一一〇―〇〇一六 東京都台東区台東四―一八―七
シモジンビル５F
TEL (〇三)三八三二―六三八一



○同窓会本部 会長 土田新吾(高16)
連絡先 〒九四五―〇〇六五 柏崎市学校町四―一 柏崎高等学校同窓会事務局
TEL (〇二五七)二三―七八三九
FAX (〇二五七)三五―七八三八

○東京柏会 会長 矢代隆義(高20)
連絡先 〒一七一―〇〇二二 東京都豊島区南池袋二―二九―九 損保ジャパン日本興亜南池袋ビル８F ㈱東京テレマーケティング内 東京柏会事務局
TEL (〇三)五三九六―五四三四

○関西柏会 会長 村田仙二(高11)
連絡先 〒六〇六―〇〇〇一 京都市左京区岩倉大鷺町二一―五 山崎学方気付
TEL (〇七五)七二四―三三八六

○新潟柏会 会長 室賀美津雄(高8)
連絡先 〒九五〇―二一〇二 新潟市五十嵐二の町八三二七―一 伊部悦雄(高11)
TEL (〇二五)二六三―一七三三